

## 後期新会員 岡山青年会議所に入会して思うこと

### 池岡 弘康



2014年7月に後期入会をさせて頂き、無事に研修を終えることができました。これも偏に研修委員会の皆様、また岡山青年会議所の現役メンバー、特別会委員の皆様のご指導があってこそ大変感謝しております。自身を青年経済人として相応しい人格に成長させたいという想いで入会を決意しましたが、実際に入会してみて日々思うことは、自分は本当に井蛙であったなということです。岡山青年会議所には郷土岡山に暮らしながら全国でビジネスをされている方、日本のみならず海外でご活躍されている方、百年続く家業を守りながら地域貢献をされている方、また、自分のようにベンチャーで起業され、とてつもなくエネルギッシュな方など本当に沢山の素晴らしいお手本があります。今は小さな自分ですが、岡山の街や経済がどのように成り立っているのか知識を付け、時と共に見識を深め、やがては胆識に昇華して行きたいと思っております。最後になりましたが、入会をご検討されている方へ、2015年7月にお待ちしております。一緒に汗と涙を流しましょう！

### 井戸 啓太



私は、司法書士という仕事をしております。司法書士という仕事は大好きですが、業界はとても狭い偏った世界だなと感じていました。先輩司法書士の方とお話をさせて頂いた時に、「司法書士は一般の人と違う特別なんだ」と先輩司法書士が言われたこと、また、周りの方が賛同している姿を見て失礼ながら、なんて勘違いをしている人たちなんだろうと感じました。もっと、広い視野を持った男になりたいと願っていた私に青年会議所の方々と食事をするチャンスがあり、もっと幅広く勉強したいと思っていた私は「試しに」ってぐらいの軽い気持ちで連れて行って頂きました。その時はいずれは入会したいなあってぐらいで、すぐに入会するつもりはありませんでした。青年会議所に誘って頂き、いずれはと伝えた時に、「いずれはって気持ちがあるなら四の五の言わないで今気持ち良く入れよ、そのほうが僕も君も気持ちが良いよ。」と言って頂いた時に、「そうか、どうせ入るなら一番気持ち良く入ろう」と思い入会を決意しました。青年会議所に入会して半年間本当に辛いこと苦しいこと一杯ありましたが、その倍以上素晴らしい体験が出来ました。研修委員長を初めとされます研修スタッフの方々の厳しくも優しいご指導を頂き、同期という大切な仲間とも出会いました。研修スタッフの方々にご指導頂きながら同期とやってきた事業一つ一つが僕の宝物です。中でもクリスマス家族会の設営をさせて頂いた後、色々な方に「良かったよ」と温かいお言葉をかけて頂いた時に自然と涙が出るくらい嬉しかったです。青年会議所のメンバーの方々には皆さん色々な業種の方々で本当に広い視野をお持ちの方々ばかりで新鮮な驚きと感動がありました。誘っていただいた時、気持ちよく入会して本当に良かったです。もし、入会しようか迷っている方がいらしたら、是非とも一番気持ち良く入って下さい。本当に温かい方々ばかりです。一緒にまちづくりしましょう。

### 岸 紘史



岡山青年会議所に入会をして半年間の研修期間が終わりました。大学を卒業してすぐに家業に就職をした私にとって、この半年間で学びは大きな財産になりました。まず一つ目は、社会人としての礼儀や作法を改めて学ぶことが出来たことです。今までまったく役に立っていなかったことを痛感し、おもてなしとはこまですることだと知りました。そしてそれは接客業である私にとって大変役に立っています。二つ目は、社会人になってこまですることまで深い絆で結ばれる仲間ができたことです。半年間、辛いこと楽しいことを10人の同期と共に分かち合い、一つのことを皆で達成できた時の喜びは今までに経験したことのないほど感動的なものでした。出会ってからたった半年の仲間ですが、内容は濃く、かけがえのない存在になっています。これから40歳の卒業まで、もっと色々なことを学び、たくさんの仲間を作り、人生で一番充実した青年時代を送りたいと思っております。岡山青年会議所との出会いは私の人生を大きく変えてくれました。ありがとうございました。

### 佐々木 和明



私は2014年度後期新会員として岡山青年会議所に入会いたしました。入会をするきっかけは会社の浅原会長より青年会議所に入会してみるかということ聞かれ迷わず「ハイ」と返事をいたしました。入会するまで岡山青年会議所についてはお酒を飲んで無茶をする団体だという話を色々なところで聞いており、あまり良い印象はありませんでした。しかし入会をして3分間スピーチ、サマーコンファレンス、うらじゃ、キッズビジネスパーク、小豆島でのアトラクション、例会、会員研修委員会、クリスマス家族会と色々なことを経験させていただきました。特に自分は引込み思案ですが自転車も苦手で、小豆島を自転車1周するということが本当に自分でできるか不安でした。案の定、上り坂になると必ず歩いている状況でみんなに迷惑ばかりかけていました。しかし、同期の10人や委員の方、副委員長や委員長に「がんばれ、がんばれ」と絶えず励まして頂き本当にうれしかったです。それから自分の中で何かが変わってきた気がします。同期10人でできる事業については今しかないという思いからさらに一生懸命できるようにになりました。最近ではクリスマス家族会についても、準備の段階ではあれだけ苦労したのに本番はあっという間に終わり、最後に久松委員長が挨拶をされ設営側の我々に拍手を頂いた時には涙が出そうになりました。与える側でも与えられる側でも、何事にも本気で取り組みれば色々な感動が味わえると思います。同期のメンバーが本当にかけがえのない友人となりました。今はまだ同期との交流が一番深いですが入会するときと思った沢山の友人を作りたいという目標を胸に色々な人と交流を持ち、あと一年頑張っていきたいと思っております。新会員として研修を終える今、自分たちを支えてくださった委員の方々、自分のスポンサー、会社の方々に感謝申し上げます。

### 正保 弘倫



はじめまして2014年度後期新会員の正保です。私の入会した理由は、以前より知り合いの先輩に導いて頂き入会しました。最初は少し面倒だけどもまあ良いかと軽い気持ちで青年会議所の扉を叩いたのを覚えております。入会当初は活動にも意欲も無く嫌で嫌で仕方なく日々の忙しい仕事の中何故この様な事をやらなくてはいけないのか、あー行くのやめようかなといつもいつも思っておりました。嫌々ながらも同期の仲間と同じ事を日々の生活にプラスして行う中で仲間との絆・助け合い・苦手な所のフォロー・様々な事を乗り越え今までの知り合いや友達とは一味違った仲間が出来ました。と同じくして気持ちにも変化が現れ素直に青年会議所活動に取り組み姿勢が出来、自分の未熟さに改めて痛感する想いです。半年間で一番の思い出は三分間スピーチで完璧なスピーチが言えなかった事、又リーダーをさせて頂いたのですがリーダーらしい事が出来ず三分間スピーチを終わってしまった事。今、半年間の研修で学んで来て思うのは、失敗や駄目な所が有っても次どうして行くのか次はこうしてやるぞと新たな気持ちでどんどん新しい事業に向かっていき自分の成長につなげて行けるそんな団体がこの岡山青年会議所だと思います。大変な思いも有る、大変な事があるから仲間との深い関係が構築されて仲間との強い絆が生まれると思います。是非この岡山青年会議所に胸を借りて一緒に成長しましょう。

### 杉 大和



私が岡山青年会議所に入会させていただいたきっかけは、当社の社長でもある第63代理事長の尾崎茂社長に入会を勧められたことがきっかけでした。私はサラリーマンという立場で入会をさせていただきました。最初に岡山青年会議所の話をいただいた時、青年会議所は会社経営者の方々が集まる組織というイメージだけでそれ以外の事は何も知りませんでした。そんな何も分からない組織でしたが、サラリーマンという立場で岡山青年会議所を経験出来る事、人とのつながりが広がる事が自分の成長につながると思い入会させていただこうと決心しました。入会して半年間、会員研修委員会という委員会に在籍し岡山青年会議所で活動していくうえで基礎知識と社会人としての基本的な礼儀を学びました。厳しい部分もあり高校時代の部活動をしていた頃に戻った気持ちになったりしましたが、同期10人が助け合い半年間の研修期間を終了しました。この研修期間に力を合わせて乗り切った同期メンバーとは真の友人といえる存在になりました。今、青年会議所に興味を持たれている方がいましたら岡山の為に何か行動が起せる組織、また社会人となり真の友人が出来る組織はなかなかないと思います。是非自分を成長させるためにも岡山青年会議所に入り新しい事にチャレンジしてみたいと思います。

### 古市 聖一郎



岡山青年会議所。父はOBで、周りから「入会しないの?」という声をかけていただくことはしょっちゅうありましたが、他の経済団体に所属していたこともあり、兼務は無理だと判断して入会する気持ちはありませんでした。ですが直接熱いメッセージを頂き、入会を勧められたとき、自分の中に「やれるだけやってみよう。」という気持ちがあることに気づきました。心のどこかに、岡山を代表する素晴らしい先輩がいる岡山青年会議所の一員に自分もなってみようという思いがあったのだと思います。入会して半年が経った今、一番良かったことは同期や指導して下さる先輩に恵まれたことです。損得を抜きにしてひとつのことを仕事以外の時間で一生懸命やるという経験は、社会人になってからはなかなか経験できませんが、岡山青年会議所ではそれが経験できます。一生懸命が故にときに同期とぶつかることもありましたが、そういうこともここ10年忘れていた感情だったと思います。今では本当に楽しい、充実した半年間だったと思っています。

### 本多 高明



私が入会を決意したのは、岡山青年会議所の先輩方からお話を聞かせていただき、今が入会のタイミングだと感じたからです。先輩方から、時間の作り方、信頼できる仲間、社会人としてのマナー、リーダーシップなどが学べるとお話を聞かせていただき、必要なことすべてが今の私に必要なと感じ、入会させていただきました。入会して良かったこと:半年間の研修期間中、色々な方のお話を聞かせていただけたこと、礼儀・礼節・マナーなど多くのことを学ばせていただきました。なにより研修委員会のスタッフの方々、同期との出会いが一番良かったと感じています。入会前と入会後の岡山青年会議所へ対する思いの違い:入会前は、厳しい会という印象しかありませんでした。今は、色々な気づき、学びがいただける素晴らしい会という印象に変わりました。入会させていただくことが出来た本当に良かったと感じています。半年間の一番の思い出:半年間で一番の思い出は、3分間スピーチをさせて頂いたことです。同期のスピーチを聞いて今まで歩んできたことが聞けるので同期のことを深く知ることが出来ました。自分の思い、過去の事、これからの目標などを全力でスピーチする素晴らしい思い出です。3分間スピーチを終えた時、今までに感じたことのない、達成感を感じることができました。岡山青年会議所に興味を持っている方へメッセージ:岡山青年会議所は、皆さんが思っている以上に素晴らしい会です。同期と一つの目標に向かって真剣に取り組んでいく。真剣に取り組んでいくから気づきがあり、多くの学びを得ることが出来ます。逆に真剣に取り組んでいなければ得られることも少ないと思います。もし入会を迷っているのなら、勇気を出して一歩を踏み出してください。私も入会前に一杯悩みました。子供が産まれたばかりで、仕事も自分しか営業がないのに入会して大丈夫なのかと、不安で一杯でした。しかし活動していくうちに、今まで自分になかった自信と感覚が身につく、色々なことが良い方向に向かっていく気がします。入会してからの半年間は私の人生の中で一生の宝物になりました。皆さんにも是非この素晴らしい体験をして、一生の仲間と出会っていただきたいと心から思っています。

### 光元 俊貴



私は岡山青年会議所に入会する前は、岡山青年会議所の存在自体を知りませんでした。そのような私が入会を考えきっかけは、岡山青年会議所で活動され、卒業されたお客様からのご紹介でした。岡山青年会議所がどのような活動をしているか分からないまま、「大変だったけど、やってよかったと思っています」という言葉を信じ、入会しました。入会してからは、それまでの生活の中で自分には関わりがなかった、そしてこれからも積極的に関わりを持つことはなかったであろう人やもの、行事に参加することになりました。同期で入会したメンバーは、年齢は10歳くらいの幅があり、それぞれ異なった職種、立場の人たちです。自分は仕事柄、いろいろな職種と接しておりましたが、それでも、個性豊かな仲間と仲良く出来たことは嬉しかったです。また、自分は野球をしたことはほとんどありませんでした。岡山青年会議所に入会し、野球部の活動に参加したこと自分にとっては新しい経験でした。この半年間で多くの経験をして、たくさんの思い出ができましたが、最後の会員研修カリキュラムを終えたその日のビールのうまさが一番強い印象です。それまでもたくさんの思い出はありますが、この半年間が濃すぎて、何年も前のことのように感じています。人生は運です。運をものにするのは自分です。自分の世界を広げるには、一歩踏み出す必要があります。他に踏み出す先がある人は、その道をしっかりと歩まればよいと思います。しかし、踏み出す先を見失い、歩き出すことができないのなら、岡山青年会議所へ踏み出せば、必ず人生が豊かになります。

### 柚木 久生



私は学生時代に会社を起業し、ずっと社員という立場ではなく経営者としての立場で働いてきました。自分が諦めた時点で会社はなくなるかもしれない、しかし自分が何にでも真剣に取り組めばどんな困難でも解決できるはずと思い積極的に取り組むことができました。転職しても立場はほとんど変わらず辛いことに社員を始めとして出会った人に恵まれなんとかやってこられました。人も増えたり入れ替わったりが何度もありました。悩むことも本当に多かったです。私自身他の会社で務めた経験がないため比較するものや参考にするものがなく自分の会社の何が良いのか社員の何が良いのかも見えていませんでした。何より自分は上司を持ったことがなく目標とする人物がいまいませんでしたから●●さんならどう考えるかといった参考にするものほとんどありませんでした。そういった中で漠然と本音で相談できる同僚や上司が持てる環境に今更ながらに憧れを抱いていました。そんな時に青年会議所に入るチャンスが舞い込んで来ました。雑巾がけから始める青年会議所会員としての立場は大変ではありましたが常に新鮮で自分の未熟だった部分を含め、全てを照らし出してくれました。毎月の研修委員会での講演や懇親会が本当に楽しみでした。数々のアトラクションも良い経験となりました。同期のメンバーの人柄だけでなく、その会社や家族についても真剣に想像するようになり深く繋がることのできたと確信できました。入ったばかりですが、後2年で卒業です。最後の1年を悔いなく無駄なく過ごせるよう1月からは新しい委員会に取り組みながらも、会社や家庭といった足元を作り汗も涙も流していきたいと思っております。

## 事業報告

### さよなら例会 12月11日 福武ジョリービル

福武ジョリービルで「さよなら例会」が開催されました。歴代の卒業生が最後の言葉を述べられた舞台上、本年も15名の卒業生が岡山青年会議所へ寄せる厚い想いを披露されました。最も思い出に残った出来事や入会して得ることができた本当の友人、入会から今まで秘めていた思いや在籍会員に絶対に伝えておきたいことなどを涙と時折冗談を交えてお話しされました。午後3時に始まった会も終了したのが午後11時というところに、入会したくても出来なかった方や、卒業したくても叶わなかった方がおられる中、長い時間を岡山青年会議所で郷土おかやまの為に費やしてこられた卒業生の皆様の努力と想いの深さが感じられました。卒業してからの人生の本番という声があります。岡山青年会議所で積まれた研鑽と経験を活かした、卒業生の皆様の今後のご活躍を心から祈念申し上げます。

まちづくり委員会 副委員長 岡部 憲一郎

